

先端科学技術研究科 修士論文要旨

所属研究室 (主指導教員)	サイバネティクス・リアリティ工学 (清川 清 (教授))		
学籍番号	2111225	提出日	令和 5年 1月 23日
学生氏名	藤澤 岳瞭		
論文題目	VR体験向上のためのビデオシースルー ARと物理ドアを用いた実環境とVR環境間の遷移手法の提案		
要旨			
一般に、バーチャルリアリティ(VR)のユーザはヘッドマウントディスプレイ(HMD)を装着するといきなりSteamVRなどのVR プラットホームのホーム画面に立たされる。さらに目的の VR コンテンツには暗転などの遷移効果を経て突如切り替わることが多い。しかし、こうした急激な見えの変化は、VR で高い臨場感を得る妨げとなる。一方、VR における自発的な身体運動やそのフィードバックが臨場感などのユーザ体験を向上することが知られている。そこで本研究では、ユーザ体験の向上を目的とし、ビデオシースルー拡張現実(AR)と物理ドアを用いた実 環境から VR 環境への遷移手法を提案する。提案手法では、実環境に設置されたドアを開け、遷移先のVR 環境に向かってドアをくぐることで滑らかな遷移を実現する。評価実験では、提案手法・ポータルのみ・フェードを用いてVR環境へ遷移する体験を行い、アンケートや生理指標で比較を行った。結果として、VST-ARを用いた提案手法・ポータルにおいて、VR 環境を実環境の一部だと知覚させ、ドアを用いることで実際に自分でVR環境へ行ったという感覚を与えることができた。			